

ふるさときらり

勝間田小学校だより
前期がんばった号

子どもたちのきらりがいっぱい勝間田小

9月29日で前期が終了し、10月2日から後期がスタートします。ここまでのがんばりを担任の先生に教えてもらいました。

<1年生>

1年生は、「きらり見つけ」をがんばってきたそうです。入学式の次の日から、毎日「きらり」を見つけてきたそうです。9月の始めて、なんと250個以上の「きらり」が見つかったそうです。すごいですね!

「きらり」を毎日見つけていくうちに、1年生は、友だちに優しい行動をしたり、その優しさに気付いたりする子が増えてきたそうです。

そして、「もっときらりを見つけない」「きらりになる行動がしたい」という気持ちがふくらんでいるそうです。すごいですね。

<2年生>

2年生は、そうじ、あいさつ、授業にがんばってきたそうです。そうじの始めと終わりにあいさつをして、気持ちを切り替えて取り組んだそうですよ。

そして、すみずみまでそうじをしたり、他のそうじ場所を手伝ったりして協力しておそうじができるそうです。時には、「静かにそうじをしよう」と友だちと声をかけあうこともあるそうです。すてきですね。

授業では、友だちの発表を聞いて、「私は、こう思うよ」「ここは、私と一緒にだよ」と反応をしているそうです。やさしい聞き方ですね。

<3年生>

3年生は、「話合いの時の相談」と「きらり見つけ」をがんばってきたそうです。

話合いの相談は、学習班のリーダーさんを中心に、友だちが何を言いたいのか、考えて、自分の考えと比べてきたそうです。

そうしたら、友だちの考えをわかろうとする気持ちがふくらんだり、自分の考えに自信がもてたりするようになったそうです。

きらり見つけは、少しずつ「きらり」を見つけていることが上手になってきたそうです。だから、「きらり」を見つけてもらおうとがんばる気持ちがふくらんだり、自分では気づけない、自分のよさに気づいたりできたそうです。すてきですね。



<4年生>

4年生は、「ふるさと学習」と「授業」をがんばってきたそうです。

ふるさと学習では、いろいろな人の「ハッピー」を集めて、みんながハッピーになるにはどうしたらいいかを考えているそうです。

授業では、全員が発表できるように頑張っているそうです。そして、みんなが授業に参加できるようになってきたそうです。すてきですね。

特に、授業では、発表が苦手な子に同じ班の子がサポートをしてくれたそうです。わからないことがあると、友だちと相談をして、解決できるようがんばったそうです。

<6年生>

6年生は、授業を自分たちで進め、つくりあげていくことをがんばったそうです。

そのために、「反応をしながら聞く」「反応を確かめながら話す」「考えを比べて聞く」「出番を譲り合いながら話す」「身体を相手に向けて、目を見て聞く」「意見をつなげて話す」ようにしてきたそうです。

そうしたら、相手の話を聞く雰囲気があたたかくなったので、安心して発表ができるようになったそうです。

それから、分からないことをみんなで助け合い、解決していこうという人が増えたそうです。

さらにさらに、話すとき、聞くときのメリハリがつけられるようになったそうです。すごいですね。

<5年生>

5年生は、

- ・観音山の時にみんなで目標を達成できるように協力をしたこと。

- ・時間を守るために、見通しをもって行動し、呼びかけあうこと。

- ・ふるさと学習で「食品ロス」を無くすための活動をしていること。

をがんばったそうです。

こうしてがんばったことで、見通しをもって行動することを意識して、時間を守る呼びかけをお互いにできるようになったそうです。

食品ロスを無くすことを多くの人に知ってもらう活動のために、「アルミ缶」で、資金を集めることも自分たちで考えて、行動しています。それだけではなく、自分たちの生活を見直そうと、残った給食を減らすために、あまった分をみんなに分けたり、「私が食べるよ」と声を掛けたりできたそうです。



<みやま>

みやまでは、ふるさと学習で防災のことをがんばっているそうです。

そのために、通学路を自分たちでふるさと学習の時間に歩いて、危険な場所などの発見をしたそうです。そして、それを防災マップにまとめたそうです。

それ以外にも、「憩いの家 みち」さんと交流をしたり、吉田町の本橋テープという会社のワークショップをしたり、たくさんの人とふれあい、学習をしてきたそうです。すごいですね!

校長先生は、勝間田小学校の皆さんが、ここまで、とってもがんばってくれたこと、元気に学校に来てくれていること、「きらり」をたくさん見つけてくれていること、とってもうれしいです。

こんな風に、たくさん「きらり」を発揮してきてくれた皆さんです。きっと、これからの半年、絆のステージも、「きらり」いっぱいにしてくれることと思います。

校長先生は、勝間田小学校が「きらり」がいっぱいの学校になることを楽しみにしています。

